ノート
それぞれ
問題点
ばかり
診断
収集
に生かす
対応
技術基準
参照

資料 3

「いい塾先生になる『できる力』診断システム」問題作成原稿（Excel

				選択肢2（正解）	選択肢3		
コンピテンシー……参加してい…（自社は組…	…（個人情報プロジェ…ャー）…と。適宜読みえてくだ	分野1総論および計画					
経営者（社… 1. 個人情報…説明できる… 2. 法規に基…文書化でき… 3. つくった…（コンピテン… 4. 方針は…を知ってい…	…組織体の…る法規を熟…それを…テンシー）…自社に適応…方針を…ピテンシー…社に浸透さ…ことが…に公開しなければなら…	A社…は個人情報保護の取…を始めようとしているところである。A社…の社長の考え方や行…て正しいものを、次の中から選択しなさい。	組…	社長自らが、自社の個人情報保護方針をつくり、それを文書化し、全ての役員と従業員に周知させるとともに、社外にも公開した。	社長の権…人情報保…ジェクトチ…ち上げ、個…保護の取…一切をプロジェクトチームに…た。	個人情報保護方針は社会環境変化に頻繁に変更するほうが良い。	情報保護法…参照して、自社…にあわせた…情報保護方針…成した。
1. 自社が… 2. 個人情報…を知ってい… 3. 保護す…ての個人情…を知ってい…	個人情報の…を知っ…から廃棄に…るまで…情報は、自…収集す…、その中で…重はな…	大手居酒屋チェーンは、…によりよいサービスを…ために、ポイントカード…導入した。このために…をやっている。以下の中から正しいものを選びなさい。		会員が退会するとき、データ管理者は申し込み用紙を廃棄し、廃棄記録を作る。	個人情報…については…する情報…に、基本的…客さまの…なんでもし…ら、できる…山の情報…方が望まし…	収集…データの管理…舗ごとにル…ルを…とに作る。	…間違いの申し…用紙は普通…緒に出す。
1. 断片的な…の人の人格…知っている… 2. 取り扱う…やすい（不…	…でも、「名…」によっ…が暴かれる可…性がある…報の改ざんや漏えいなど…ところを把握…対策を…	ある会社は、自社が取り…いる顧客情報について、…体制を整えた。次の項目から不適切なものを選びなさい。		個人情報のリスク対策は、セキュリティの対策と第三者の入退室管理のことだけしっかりすれば万全だと考えている。	名字だけ…る席次表…レッダーに…捨てること…ルにしてい…	外部…社内通行ル…め、お客さ…談は作業部…された応接…使う。	…のセキュリテ…について使っ…るウィルスソフ…類などを公…い。
1. 自社が…イドラインと…知っている… 2. 自社が…（どんな法…ている。 3. スピーデ…	…ければならない法規・基…裁量権の…基準は…法規・基準・ガイドライン…が、何を規定しているか…最新の内容…参照でき…	B社は、自社の個人情報…について、これからなに…か悩んでいる。適切なを選びなさい。		プライバシーマークとトラストイーマークには相違点があるので、会社の実情を考慮して、選択すればよい。	社内の個…保護方針…は、「個人…護法」だけ…けばよい。	個人情報保護の準拠法…ってしまえば、その…法律だけ把握しておけばよい。	…情報保護法…参照する法規…べて自社で…てよい。

1.（取り扱う個人情報の範囲と準拠すべき法規などに基づいて）自社が整備すべき内部規程は何か？を知っている。 2. 整備すべき内部規程を作成することができる。（作成した内部規程を自部門で遵守させることができる。）	会社を個人情報部規程内部規程を、現場的に最も適択し、実務にあなさい。 く、 わ	目社の実務に即した個人情報保護制を築くことが、だが、個人情報取り扱いについては、業種や規模わず準拠すべき準があるので、規程としては、的なフレームワークが使える。	内部規程や部署や業務毎の手順・マニュアルの内容さえ教えれば、現場は具体的に行動ができる。	報を保護保護するの内部規部規程にかく厳しく厳しければいほどよいほどよい。	ために、社会保障部部能な	ために変化してくためには、個人情報をするための内を策定し、社にも入手可なければなら	個人情報保護するための内規程規程を作る際には場の場の実態を規程わせるのではな規程規程を現場に合せる方がよい。
1. 内部規程の改定の基準（外部環境の変化、自社のビジネスモデルの変化、法規・ガイドラインの改訂など）とタイミングがわかる。 2. 内部規程の改訂のやり方・手順がわかる。	内程すで営に完成し、段階った。以下の状マーとしも紐てあなたの行動にを取りますか適行動をすべ選択しなさどう	監査の結果にて、改訂が必要なった場合、内程を改訂し、文理部門は「改訂歴」記録を残すらに一般社員も訂版と旧版の対ができるようにを掲示する。	経営方針と法規など変わっていなくても、定期的に内部規程の見直しをする。	15001の1の規程ったとき、とき、自判断だけでだけでは社内の関係関係者って、意見意見を聞改訂するかするかど決める。 る。	日常業務に訂する	個人情報のを研究し、必部規程の改映させてい	自社の針方針が少し変わのので、内部規程営経営方針の変更にもなって、改訂きる部分があるかどうか確認する。
1. 内部規程を遵守させるためには、教育と監査が不可欠だと知っている。 2. どのような教育が誰に対して必要かを知っている。 3. どのような監査をどのようなスパンで行う必要があるかを知っている。 4. 適切に教育と監査の計画を立てることができる。 5. 監査に対応するために証拠となる文書を残すことができる。 6. 計画通り実施することができる。	A社人情を報保護のためにやる部時、次の項目護にいものを選名前個人ュア	グ監すプ画実 グループ企業監査レベルを統するために、グプ内の標準監画をそのまま実行している。	自に自社の教育計画にしたがって、内部規程の教育を全従業員に受講させ、受講後の想文(小論文)を書かせている。	計画書」の書」の中時期や費や費用画なく、「監、「監査のクリスト」ストも入る。	不定期に行	の改善する、監査以外毎月重点クテーマを設、実施状況チェックをいる。	個人情報保護するための内規程規程を文書化する「A「A社個人情報の内の内部規程」の でではなく、「A社情報情報保護のマニュアル」にした。
	分 施体 制および						

1. 自社のコンプライアンス・プログラムは、雇用形態に関わらず、全ての役員・従業員に適用されるものだと知っている。 2. コンプライアンス・プログラムを効果的に実施するために、誰にどのような役割を分担すればよいかが分かる。 3. 役割・責任・権限をコンプライアンス・プログラムの当事者（＝全員）に理解させることができる。	ものを選択しなさ	個人情報保護管理者は、社長ではなく、個人情報保護に関わる部署の部長になっている。	個人情報保護体制は、そもそも正社員の問題だから、パート・アルバイトなどには、個人情報に触れさせない体制づくりが求められている。	個人情報保護体制は実際の組織図と重なるので、特に文書化する必要がない。	制は、それにかかわっている責任者や担当者さえ分かっていればよいので、社内に公開しない。	わる人は、新たに選出し、部門の責任者と兼任させないほうがよい。
1. 個人情報収集の目的（なぜ、これらの個人情報を収集しているのか？）を知っている。 2. お客さまの個人情報を、お客さま本人から収集するときには、個人情報収集の目的を本人に知らせなければならないことを知っている。 3. お客さまの個人情報を、お客さま本人から収集するときに、個人情報収集の目的を本人に知らせることができる。	売会社である。 報収集するとき、 から、正しいも さい。	お客さまの支払い能力を確認するために、内緒で借金があるかどうかを金融機関で確認することはルール違反である。	個人情報は利用目的を明示して収集すると、警戒されるので、明示しないでそれとなく収集するのが賢いやり方である。	個人情報保護法が施行される前に、名簿販売業者から入手したお客さまの情報は、購入したものだから、自由に使ってもよい。	お金のことにかかわっているので、注文と決算以外の情報も多く聞けば聞くほど、リスク低減になる。	とくに必要はないが、書いてくれればもうけものなので、お客様が記載する用紙に、ローンの返済状況の記入欄をつくっておいた。
1. 個人情報を収集するときには、目的を明確に定めることができる。 2. 定めた目的達成に必要な個人情報のみを収集することができる。	ンシティブ情報）に 文章のうちで正し しなさい。	Aさんは仕事場で突然倒れ、病院側は家族から、Aさんの過去病気歴を聞いた。	採用試験をするにあたって、応募者の詳細な本籍地を、私立探偵に調べさせた。	AさんはBさんの親友なので、Bさんの収入やローンなどを知っているので、自分の会社の中で顧客データベースに入れてある。	外国に滞在しているBさんは、手続きするとき、その国の法律上は個人の宗教を記入しなければならないけど、じぶんが日本人であるので、記入を拒否できる。	A社の個人情報の収集項目は、名前・生年月日・民族だけですので、機微情報（センシティブ情報）は入っていないと判断できる。

1. 個人情報収集の方法において、何が、適法かつ公正であるか、何がそうでないかを知っている。 2. 個人情報を適法かつ公正な手段でのみ収集することができる。	弊社は店頭で、お客さまの情報収集を行っている。その際に、お客さまへの説明として、次の対応の中から、正しいものを選択しなさい。	「弊社には、お客さまの情報管理について、苦情や相談を速やか対応するために、情報管理の部署を設けています、連絡先はお客さまに差し上げたカードに書いてあります。」と説明し、同意を得た上で、申込書を記載してもらった。	「お客さまの情報は弊社の姉妹会社に提供することがありますが、管理しているのは弊社ですので、ご安心ください。」と説明した。	「お客さまの情報は弊社の取引の会社に渡しますが、長年の取引先で、お互い信用できる会社なので、特に契約をしていません。」と説明した。	「今後お客さまの個人情報は第三者に預託することがあるかもしれませんが、その時改めてご連絡いたしませんので、ご了承ください。」と説明した。	「お客さまの情報の取り扱いについては、申込書の裏に書いてありますので、とにかく、表の申込書をご記入ください」と説明し、申込書を記載してもらった。
1. 特定機微情報とは何か？を知っている。 2. 特定機微情報は原則として収集禁止であることを知っている。 3. 特定機微情報が収集できる条件は、本人の明示的な同意がある場合と、法令に特別な規定がある場合、司法手続き上不可欠な場合だけであることを知っている。 4. 本人の明示的な同意を得て、特定機微情報を収集することができる。	お客さまの情報収集を担当しているビデオレンタル店のAさんは、次のことをしている。不適切なものを選択しなさい。	お客さまは個人情報を出さなければ、カードを作れないので、うちの店をご利用できません。	お客さまの個人情報が変更する場合、例えば、住所の変更など、「個人情報関する規則」の上に書いてある担当者に電話すれば、訂正します。	お客さまの個人情報を開示を求める場合は、お客さまが本人であることを確認しなければならない。	解約ではないと、お客さまの情報を消去することができない。	新規のお客さまを登録のさいに、お客さまカードをつくるため、申し込み用紙に個人情報の記載をおねがいしますが、お客さま自身が情報提供をしたくない場合は強制はしない。
1. お客さまの個人情報を収集するときには、「個人情報に関する管理者等の氏名や職名、及び所属並びに連絡先」を知らせ、同意を得なければならないことを知っている。 2. お客さまに自社の「個人情報に関する管理者又はその代理人の氏名や職名、及び所属並びに連絡先」を知らせて、同意を得ることができる。	A社が、B社からお客さまの個人情報を収集する場合、次の項目から、正しいものを選択しなさい。	A社は、お客さま本人に「業務委託などで、収集した個人情報を自社以外の第三者に預けることが予定されている」旨を連絡し、同意を得た。	A社は、お客さま本人に「業務委託などで、収集した個人情報を自社以外の第三者に預けることが予定されている」旨を書面で通知した。	B社は、A社が「業務委託などで、収集した個人情報を自社以外の第三者に預けることが予定されている」旨をお客さま本人に連絡し、同意を得た。	A社は、「業務委託などで、収集した個人情報を自社以外の第三者に預けることが予定されている」旨B社に書面で通知し、同意を得た。	A社は、「業務委託などで、収集した個人情報を自社以外の第三者に預けることが予定されている」旨をお客さまに連絡するようB社に依頼した。

1. お客さまの個人情報を収集するときに、その情報を第三者提供することが予定されている場合には「その目的、情報の受領者又は受領者の組織の種類、属性、個人情報の取り扱いに関する契約の有無」を知らせて、同意を得なければならないことを知っている。 2. お客さまに「第三者提供の目的、情報の受領者又は受領者の組織の種類、属性、個人情報の取り扱いに関する契約の有無」を知らせて、同意を得ることができる。	A社が、B社からお客さまの個人情報を収集する場合、次の項目から正しいものを選択しなさい。	A社は、お客さま本人に「個人情報の開示を求める権利」と「その結果、情報が誤っている場合には訂正又は削除を要求する権利」があることと、「その権利を行使するための具体的な方法」を書面で通知し、同意を得た。	お客さま本人に「個人情報の開示を求める権利」と「その結果、情報が誤っている場合には訂正又は削除を要求する権利」があることと、「その権利を行使するための具体的な方法」を書面で通知し、同意を得た。	B社は、お客さま本人に「個人情報の開示を求める権利」と「その結果、情報が誤っている場合には訂正又は削除を要求する権利」があることと、「その権利を行使するための具体的な方法」を書面で通知し、同意を得た。	A社は、お客さま本人には「個人情報の開示を求める権利」と「その結果、情報が誤っている場合には訂正又は削除を要求する権利」があることと、「その権利を行使するための具体的な方法」をB社に書面で通知し、同意を得た。	A本人に「個人情報の開示を求める権利」と「その結果、情報が誤っている場合には訂正又は削除を要求する権利」があることと、「その権利を行使するための具体的な方法」を連絡するようB社に依頼した。
1. お客さまの個人情報を収集するときに、その情報を預託することが予定されている場合にはその旨を知らせなければならないことを知っている。 2. お客さまに預託する旨を知らせて、同意を得ることができる。	A社が、B社からお客さまの個人情報を収集する場合、誤っているものを、次の項目から選択しなさい。	A社は、お客さま本人に「個人情報に関する管理者等の氏名、職名、連絡先」を書面で通知し、同意を得た。	お客さま本人に「個人情報に関する管理者等の氏名、所属、連絡先」を書面で通知し、同意を得	A社は、お客さま本人に「個人情報に関する管理者等の氏名、所属、連絡先」を書面で通知し、同意を得た。	A社は、お客さま本人に「個人情報に関する管理者等の氏名と職名、所属、連絡先」を書面で通知し、同意を得た。	A本人に「個人情報に関する管理者等の氏名と職名、所属、連絡先」を通知し、同意を得た。	A社は、お客さま本人に「個人情報に関する管理者等の氏名と職名、所属、連絡先」を通知し、同意を得た。
1. お客さまの個人情報を収集するときには、「個人情報を出すことを本人の意思に任せるかどうか」と、「個人情報を出さなかったときのデメリット」を知らせて同意を得なければならないことを知っている。 2. お客さまに「個人情報を出すことを本人の意思に任せるかどうか」と、「個人情報を出さなかったときのデメリット」を知らせて、同意を得ることができる。	分野3利用および提供						

情報の開示を求める権利」、「開示の結果本人の情報が誤っている場合に訂正又は削除を要求する権利」があることと、その権利を行使するための具体的な方法」を知らなければならないことを知っている。 2. お客さまに「個人情報の開示を求める権利」、「開示の結果本人の情報が誤っている場合に訂正又は削除を要求する権利」があることと、「その権利を行使するための具体的な方法」を知らせ、同意を得ることができる。		あるアパートは新商品とキャンペーンのご案内のために、個人情報を収集した。収集の時には、収集の目的を説明し、お客さまの同意の上で運用しはじめたところである。次の項目の中から、正しくないものを選択しなさい。	た個人情報に基づいて、年に一度、お客さまに、満足度調査アンケートを送付している。	は突然倒れて、手持ちの名前付のデパートカードから住所を調べ、自宅に電話で連絡した。	に、異物混入した事件が発生した。警察側の顧客住所リスト提供の要求に応じて、提出した。	リストを提供よう求められその要求に応かった。		の自宅に送
1. お客さまの個人情報を[illegible]その情報を預託する[illegible]は、本人にその旨を[illegible]知っている。 2. お客さま本人に[illegible]得ることができる。	を間接収集するときにも、[illegible]が予定されている場合に[illegible]せなければならないことを [illegible]する旨を知らせて、同意を	保険会社A社はある車販売店のリクエストの上で、自社のお客さまの情報を提供しようと思っている。しかし、今回のことはお客さんに予めて伝えなかったので、どうすればいいのかを悩んでいる。次の項目の中から、正しいものを選択しなさい。	お客さまに「これから個人情報第三者に提供する予定がある」という連絡手紙を出して、明確な同意をえられなかったお客さまについては、提供しなければいい。	収集したお客さまの情報はお客さまの同意得たものなので、そのまま使えばいい。	まず、個人情報を提供して、そのあとお客さまに提供先の詳しい紹介を手紙でだし、撤去したいお客さまがいれば、撤去すればいい。	情報を提供時に、車販売）個人情報提関しての契約客さまの所に送 安心させれば		お客さまにも確認したい連絡取るな客さまに対し行為だから、お客さま来店提供したこばいい。
1. お客さまの個人情報を[illegible]「個人情報の開示を[illegible]人の情報が誤って[illegible]求する権利」がある[illegible]めの具体的な方法[illegible]ればならないことを[illegible] 2. お客さまに「個人情報の開示を求める権利」、「開示の結果本人の情報が誤っている場合に訂正又は削除を要求する権利」があることと、「その権利を行使するための具体的な方法」を知らせ、同意を得ることができる。	を間接収集するときに、[illegible]る権利」、「開示の結果本[illegible]場合に訂正又は削除を要[illegible]と、「その権利を行使するた[illegible]人に知らせ同意を得なけ[illegible]ている。	携帯電話会社のA社は、お客さまのデータを管理し、毎月の電話料金の案内書と領収書などを送っている。次の項目の中から正しくないものを選択しなさい。	お客さま情報の取扱量が少ないので、お客さまの住所変更届けなどを、1ケ月分まとめてデータ更新する。	お客さまの電話料金をクレジットカードの支払いに切り替える時に、新たに個人情報収集を行わなければならない。	お客さまが電話料金を支払わず自動強制解約した場合、本人の同意なく、個人情報のデータをそのまま保存する。	お客さま宛更物が戻って場合、お客さ絡を取って、変更がない認する。		お客さまの約した場合、データをサー消去する。

1. お… 「個人… 所属並… ければ… 2. お… 者又は… に連絡」を知…	…人情報を間接収集するときには、…する管理者等の氏名や職名、及び…先」を本人に知らせ、同意を得なければならないことを知っている。 2. お…ま本…に自社の「個人情報に関する管理者の代…人の氏名や職名、及び所属並びに連絡」を知らせて、同意を得ることができる。	…会社の個人情報管理の安全性について全社でやっていることである。正しくないものを選択しなさい。	お客さまの個人情報データベースは当社のすべての従業員が社内にかぎり、その情報にアクセス出来る。	…保護に…法規が変…、安全…いての管…かわりか…	…情報保護の安全を高めるため…顧客データベースへのアクセスログ管理やあらゆる人の入退室管理をしている。	当社サイトから外部インターネットサイトへリンクを張ることがありますが、リンク先の個人情報の保護に関しては当社は責任を負えない。	当社サイトは、クッキー情報保護のため、デジタルIDによるSSL暗号化通信を導入している。
1. 個…情報収…を収集…ている… 2. お…まの…お客さ…本人に…同意を…る必要… 3. お…まの…客さま…人に収…意を得…とが…	…集の目的（なぜ、これらの個人情報のか？）を知っている。 …人情報を間接収集するときにも、…収集する目的を知らせて、本人の…があることを知っている。 …人情報を間接収集するときに、お…集する目的を知らせて、本人の同意を得ることができる。	A社は扱った顧客の個人情報をB社に預託業務をやっている。A社として、次の項目の中正しいやり方を選択しなさい。	自社の業務委託先選定基準に沿って、すべての条件を満たしているかどうかB社をチェックする。	お…個人情報…保持の…り、各自…をもっ…いくべき…。	…の状態は千差…なので、具体的…準は作らず、万…故が発生した…には、お互いが…をもって対処す…う契約にとど…	当社との取引が無くなった時点で、預けた個人情報はすべて消去する旨、契約で定めた。	B社から顧客情報の再預託をやらないと聞いているので、再委託については、契約書に当該条項を定めなかった。
1. お…まの…個人情報を間接収集するときに、その情報…第三…提供することが予定されている場合には…の目…的、情報の受領者又は受領者の組織の種…、属性…、個人情報の取り扱いに関する契約の有…」を本…人に知らせて、同意を得なければならないことを…知っている。 2. お…ま本…に「第三者提供の目的、情報の受領者又は受領…者の組織の種類、属性、個人情報の取り扱いに関…する契約の有無」を知らせて、同意を得ることができる。	分野4本人の権利に関する						
1. 個…情報の…利用及び提供には、本人の同意が必要…ること…を知っている。 2. 個…情報を…利用及び提供するに当たって、本人の…を得…ることができる。	お客さまのAさんは自分の情報についての権利請求をしてきた。その場合、会社の対応が正しくないものを選択しなさい。	個人情報は万が一にも別人に漏らすわけにはいかないので、慎重に本人確認を行い、3ケ月後に正式に開示した。	A…人の申し…き本人の…を修正し…さんが修…をしてき…社宛な…託先のB…からない…。	…社は…は、Aさんの本…認のために、自…保有するAさん…報と照合確認…本人と確かめら…ので、開示決定…を送付した。	Aさん本人である可能性は高いが、確証がないので、とてもご不満のようだったが、あくまでも開示できないと説明した。	Aさんはすでに二年前に退会したので、すでにデータを削除された旨、お答えした。

A社は個人情報[illegible]ま相談窓口を設[illegible]目の中で、適切[illegible]なさい。	[illegible]ご相談は、[illegible]も内容も千[illegible]別で標準化で[illegible]ものではない[illegible]対応の基準[illegible]ールはあえて[illegible]ず、臨機応[illegible]誠心誠意を旨[illegible]、対応してい	お客さまの相談は毎日あるわけがないので、窓口は常設ではなく、お客さまの相談に応じて、臨時的に対応する。	苦情処理は[illegible]ド対応が求められるので、どんな苦情にたいしても、自分の判断だけで対応し、事後報告を行う。	個人情報について[illegible]苦情だから、お客[illegible]まがご本人であ[illegible]とを確認できない[illegible]ぎり、対応できな[illegible]
個人情報保護のシステムの運営に[illegible]監査について、[illegible]を選択しなさい。	[illegible]の責任者は[illegible]ではなく、社[illegible]ら雇うことにし	個人情報を取り扱う各部署の責任者が監査に応じる。	監査にともなって作成した書類はすべて監査責任者の責任で保存する。	監査は半年に一[illegible]であるが、部門[illegible]は自己チェックを[illegible]い、毎月、チェッ[illegible]行っている。
コンプライアンス[illegible]査の責任者とし[illegible]やり方を選択しな[illegible]	[illegible]の途中経過[illegible]も常にメモし、[illegible]書に反映させ	社長は、直接的に顧客データベースを扱っていないけれど、社長に十分な時間をとってもらい、監査を行っている。	自社と業務委託先の会社の間の個人情報に関する契約内容とその実施状況まで、監査する。	（外部監査機関[illegible]る監査では、）外[illegible]監査機関は監査[illegible]る会社の中に入[illegible]コンプライアンス[illegible]ログラムなどの[illegible]状況を把握する[illegible]

1. 個人情報に[illegible]破壊、改ざん、漏[illegible]安全対策を講じ[illegible]る。 2. 自社の講じて[illegible]いる。 3. 上記安全対[illegible]	[illegible]ては、合理[illegible]ついては、合理[illegible]ことを知っないことを知っ[illegible]全対策を知[illegible]安全対策を知[illegible]機能化で[illegible]用し機能化で[illegible]	[illegible]ログラムの運用[illegible]ログラムの運用は問題[illegible]されている。社長とし[illegible]項目の中、正[illegible]項目の中、正しいやり[illegible]択しなさい。	[illegible]ログラムは一年に最低一回を見直しを行い、記録も作って置く。	[illegible]プログラムの見直しの際、何も変更箇所が無かったので、見直しを行ったという記録も必要がないと指示した。	[illegible]ログラムの見直しは、社内の個人情報保護の専門部署に任せた後は、社長の出る幕はない。	[illegible]しというルールがあるのだから、それ以上の見直しをせず、日常業務に専念するよう指示している。	[illegible]ログラムの見直しは、自社の状況による判断して、必要と思われるときに頻繁に見直しを行うつもりだから、見直しの期間を定める必要はない。

資料2　「プライバシー・マネジメント『できる力』診断システム」問題形成的評価記録（HTML 形式・画像ファイル）コメントあるのみ提出

プライバシーパフォーマンス・マネジメント"できる力"診断　カテゴリ名: 個人情報保護　　出題レベル: 設定なし　残り問題数: 26

なかった。

○お客さまの相談は毎日あるわけがないので、窓口は常設ではなく、お客さまの相談に応じて、臨時的に対応する。

○"個人情報についての苦情だから、お客さまがご本人であることを確認できないかぎり、対応できない。

○毎回のお客さまの苦情内容を記録して、担当責任者に報告し、対応をしている。

○お客さまからの苦情やご相談は、ルートも内容も千差万別で標準化できるものではないから、対応の基準やルールはあえて作らず、臨機応変・誠心誠意を旨として、対応している。

○苦情処理はスピード対応が求められるので、どんな苦情にたいしても、自分の判断だけで対応し、事後報告を行う。

正解を見る

評価者: jecc1　(2005年1月29日12時24分49秒)
問題の質: 良い
コメント:
評価者: jecc2　(2005年2月1日08時13分13秒)
問題の質: 普通
コメント:

次へ

メニューへ戻る

プライバシーパフォーマンス・マネジメント『できる力』診断　カテゴリ名: 個人情報保護　出題レベル: 設定なし　残り問題数: 22

A社は個人情報管理の方針と制度・仕組み・マニュアルなどを整え、これから社内の教育をやっていくところである。次の項目の中で、正
ものを選択しなさい。

○個人情報保護担当者には、個人情報保護担当者としての役割責任のみを専門的に教育し、社内体制全体について教育する時間を
○会社の個人情報管理についての教育は、全社の従業員が受けることになっている。ただし、短期アルバイトについては、あまり意味が
と思われるので、教育を行わないことにした。

○現場からの「なんでこんな面倒なことをしなければならないのか」という質問に対して、とにかく、意味はわからなくていいから、いわれ
りにやるしかない、という教育をした。

○従業員教育の一環として、個人情報を漏洩した場合、責任者および当事者の減給などの罰則もあることを教えた。

○個人情報管理の実務を社長がやるわけではないので、最高責任者であるということを伝えた後は、特に教育を行わなかった。

正解を見る

評価者: jecc1	(2005年1月29日13時56分39秒)
問題の質: 良い	
コメント:	
評価者: jecc2	(2005年2月1日0時28分25秒)

次へ

た方が望ましい。

[illegible]

A社は通信販売会社である。お客さまの情報収集するとき、次の項目の中から、正しいものを選択しなさい。

○個人情報保護法が施行される前に、名簿販売業者から入手したお客さまの情報は、購入したものだから、自由に使ってもよい。

○個人情報は利用目的を明示して収集すると、警戒されるので、明示しないでそれとなく収集するのが賢いやり方である。

○とくに必要はないが、書いてくれればもうけものなので、お客様が記載する用紙に、ローンの返済状況の記入欄をつくっておいた。

○お客さまの支払い能力を確認するために、内緒で信金があるかどうかを金融機関に確認することはルール違反である。

○お金のことにかかわっているので、注文と注意以外の情報は多く問はず問はほど、リスク低減になる

正解(完)

評価者: jecc1 (2005年1月29日12時37分0秒)
問題の質: 普通 評価者: jecc1 (2005年1月29日12時37分0秒)
問題の質: 普通
コメント: 設問は金銭に関するものが多いらしくて、他の面に関わるもの、例えば住所、連絡先、勤務先など少し詳しく例を挙げればいいかなと思われる。
評価者: jecc2 (2005年2月1日0時28分43秒)
問題の質: 普通
コメント:

次へ

メニュー

大手居酒屋チェーンは、お客さまによりよいサービスを提供するために、ポイントカード制度を導入した。このために情報収集をやっている。以下の項目の中から正しいものを選択しなさい。

○収集した個人データの管理は各店舗ごとに行うので、ルールも各店舗ごとに作る。

○個人情報の収集については、収集する情報を決めずに、基本的に、お客さまの情報ならなんでもいいから、できるだけ沢山の情報を集める。

○ポイントカードのナンバーはお客さまの個人情報ではないから、特別なルールを作って管理する必要はない。

○書き間違いの申し込み用紙は普通ゴミと一緒に出す。

○書き間違いの申し込み用紙は普通ゴミと一緒に出す。

○会員が退会するとき、データ管理者は申し込み用紙を廃棄し、廃棄記録を作る。

正解を見る

評価者：jecc1　(2005年1月29日14時0分32秒)
問題の質：普通
コメント： 選択肢4は設問との接点が見つからない。変更したほうがいい。
評価者：jecc2　(2005年2月1日0時19分48秒)
問題の質：普通
コメント：

次へ

メニュー

プライバシーパフォーマンス・マネジメント『できる力』診断　カテゴリ名: 個人情報保護　出題レベル: 設定なし　残り問題数: 16

A社の個人情報保護体制づくりとして、正しいものを選択しなさい。

○個人情報保護の体制は、それにかかわっている責任者や担当者さえ分かっていればよいので、社内に公開しない。

○個人情報保護に関わる人は、新たに選出し、部門の責任者と兼任させないほうがよい。

正解を見る

評価者: jecc1　(2005年1月29日12時54分54秒)
問題の質: 良い
コメント:
評価者: jecc2　(2005年2月1日08時18分37秒)
問題の質: 悪い
コメント: JISでは名称について云々していません。

次へ

メニュー

プライバシーパフォーマンス・マネジメント『できる力』診断　カテゴリ名: 個人情報保護　出題レベル: 設定なし　残り問題数: 13

A社は店頭で、お客さまの情報収集を行っている。その際に、お客さまへの説明として、次の対応の中から、正しいものを選択しなさ

○「お客さまの情報の取り扱いについては、申込書の裏に書いてありますので、とにかく、表の申込書をご記入ください」と説明し、申込

○「お客さまの情報は弁社の取引の会社に渡しますが、長年の取引先で、お互い信用できる会社なので、特に実行としていません。」と

した。

○「弁社には、お客さまの情報管理について、苦情・相談を迅速な対応するために、情報管理の部署を設けています。連絡先はお客

差し上げたカードに書いてあります。」と説明し、同意を得た上で、申込書を記載してもらった。

差し上げたカードに書いてあります。」と説明し、同意を得た上で、申込書を記載してもらった。

○「今後お客さまの個人情報は第三者に預託することがあるかもしれませんが、その時改めてご連絡いたしませんので、ご了承ください

説明した。

正解を見る

評価者: jecc1　(2005年1月29日13時40分9秒)
問題の質: 良い
コメント:
評価者: jecc2　(2005年2月1日0時22分38秒)
問題の質: 普通
コメント: 普通、苦情・相談対応は情報管理部門でやらない。

次へ

[illegible]

[illegible]

○お客さまは個人情報を出さなければ、カードを作れないので、うちの店をご利用できません。

○質問の例がお客さまは実際倒情報を消去する前に[illegible]

○お客さまの個人情報が変更する場合、[illegible]

○お客さまの個人情報が変更する場合、[illegible]

れば、訂正します。

○お客さまの個人情報を開示を求める場合は、お客さまが本人であることを確認しなければならない。

○新規のお客さまを登録のさいに、お客さまカードをつくるため、申し込み用紙に個人情報の記載をおねがいしますが、お客さま自身が情報提供をしたくない場合は強制はしない。

正解を見る

[illegible]

コメント:
選択肢1では「お客さま自身が情報提供をしたくない場合は強制はしない」という記述はあるが、「正常営業に支障をもたらすことがない場合、お客さま自身が情報提[illegible]
実に連絡が取れる程度の情報提供が必要だと思われる。

評価者: jecc2 (2005年2月1日0時25分15秒)

問題の質: 悪い

コメント:
4が不適切とは言い切れない。

プライバシーパフォーマンス・マネジメント『できる力』診断　カテゴリ名: 個人情報保護　　出題レベル: 設定なし　　残り問題数: 11

あるデパートは新商品とキャンペーンのご案内のために、個人情報を収集した。収集の時には、収集の目的を説明し、お客さまの同意のもとで運用しはじめたところである。次の項目の中から、正しくないものを選択しなさい。

の同意のもとで運用しはじめたところである。次の項目の中から、正しくないものを選択しなさい。

○お中元のギフトのパンフレットをお客さまの自宅に送付した。

○お中元のギフトのパンフレットをお客さまの自宅に送付した。

○買い物のお客さまは突然倒れて、手持ちの名前付のデパートカードから住所を調べ、自宅に電話で連絡した。

○お客さまに送られた商品サンプルの中に、異物混入した事件が発生した。警察側の顧客住所リスト提供の要求に応じて、提

○お客さまに送られた商品サンプルの中に、異物混入した事件が発生した。警察側の顧客住所リスト提供の要求に応じて、提出した。

○姉妹会社から顧客リストを提供するよう求められたが、その要求に応じなかった。

○デパートは、収集した個人情報に基づいて、年に一度、お客さまに、満足度調査アンケートを送付している。

正解を見る

評価者: jecc1　(2005年1月29日12時45分22秒)
問題の質: 普通
コメント: 選択肢の2番は設問の「運用」からちょっと離れている感じがする。収集当時の説明とどうも関係が薄いと考えられ、この中である程度不適切と思われる。
評価者: jecc2　(2005年2月1日0時22分55秒)
問題の質: 普通
コメント:

次へ

プライバシーパフォーマンス・マネジメント『できる力』診断　カテゴリ名: 個人情報保護　出題レベル: 設定なし　残り問題数: 9

A社が、B社からお客さまの個人情報を収集する場合、次の項目から正しいものを選択しなさい。

○A社は、お客さま本人に「個人情報の開示を求める権利」と「その結果、情報が誤っている場合には訂正又は削除を要求する権利」があることと、「その権利を行使するための具体的な方法」を連絡し、同意を得た。

○B社は、お客さま本人に「個人情報の開示を求める権利」と「その結果、情報が誤っている場合には訂正又は削除を要求する権利」があることと、「その権利を行使するための具体的な方法」を書面で通知し、同意を得た。

○A社は、お客さま本人には「個人情報の開示を求める権利」と「その結果、情報が誤っている場合には訂正又は削除を要求する権利」があることと、「その権利を行使するための具体的な方法」をB社に書面で通知し、同意を得た。

○A社は、お客さま本人に「個人情報の開示を求める権利」と「その結果、情報が誤っている場合には訂正又は削除を要求する権利」があることと、「その権利を行使するための具体的な方法」を書面で通知した。

○A社は、お客さま本人に「個人情報の開示を求める権利」と「その結果、情報が誤っている場合には訂正又は削除を要求する権利」があることと、「その権利を行使するための具体的な方法」を連絡するようB社に依頼した。

正解を見る

評価者: jecc1　(2005年1月29日13時35分21秒)

[illegible]

評価者: jecc2　(2005年2月1日0時27分46秒)

[illegible]

評価者: jecc2　(2005年2月1日0時13分33秒)

問題の質: 普通

コメント:

A社が、B社からお客さまの個人情報を収集する場合、誤っているものを、次の項目から選択しなさい。

○A社は、お客さま本人に「個人情報に関する管理者等の氏名、所属、連絡先」を書面で通知し、同意を得た。

○A社は、お客さま本人に「個人情報に関する管理者等の氏名と職名、所属、連絡先」を書面で通知し、同意を得た。

○A社は、お客さま本人に「個人情報に関する管理者等の氏名、職名、連絡先」を書面で通知し、同意を得た。

○A社は、お客さま本人に「個人情報に関する管理者等の職名、所属、連絡先」を書面で通知し、同意を得た。

○A社は、お客さま本人に「個人情報に関する管理者等の氏名と職名、所属、連絡先」を通知し、同意を得た。

正解を見る

評価者：jecc1　(2005年1月29日12時53分54秒)

問題の質：普通

コメント：
設問にA社とB社はどんな会社かはっきり説明しておけば受診者にとって分りやすいと思う。

問題の質：普通

コメント：

次へ

問題の質：普通

コメント：

次へ

メニューへ戻る

機微情報(センシティブ情報)について、次の文章のうちで正しいものを選択しなさい。

○A社の個人情報の収集項目は、名前・生年月日・民族だけですので、機微情報(センシティブ情報)は入っていないと判断できる。

○Aさんは仕事場で突然倒れ、病院側は家族から、Aさんの過去病気歴を聞いた。

○外国に滞在しているBさんは、手続きするとき、その国の法律上は個人の宗教を記入しなければならないけど、じぶんが日本人であるので、記入を拒否できる。

○AさんはBさんの親友なので、Bさんの収入やローンなどを知っているので、自分の会社の中で顧客データベースに入れてある。

○採用試験をするにあたって、応募者の詳細な本籍地を、私立探偵に調べさせた。

正解を見る

評価者：jecc1　(2005年1月29日12時59分29秒)
問題の質：普通
コメント： 選択肢3の中で「民族」をほかの項目に変えたほうがいい。実務上、特に日本国内の場合、単一民族だから、「民族」は個人情報とされないのではないかと思われる。
評価者：jecc2　(2005年2月1日0時30分3秒)
問題の質：普通

A社が個人情報保護の内部規程を遵守するためにやっていることの中で、次の項目の中から、正しくないものを選択しなさい。

○グループ企業内の監査レベルを統一するために、グループ内の標準監査計画をそのまま自社で実行している。

○「監査計画書」の中には、時期や費用面だけでなく、「監査のチェックリスト」も入れている。

○不具合の改善するために、監査以外にも、毎月重点チェックテーマを設定して、実施状況の相互チェックを行っている。

○個人情報を保護するための内部規程を文書化する時、「A社個人情報保護の内部規程」の名前ではなく、「A社個人情報保護のマニュアル」とした。

○自社の教育計画にしたがって、内部規程の教育を全従業員に実施させ、実施後の感想文の提出を義務づけている。

正解を見る

評価者: jecc1　(2005年1月29日13時12分11秒)
問題の質: 普通
コメント:
評価者: jecc2　(2005年2月1日0時17分49秒)
問題の質: 普通
コメント: 普通監査計画には費用は入れません。

資料３　「いい塾先生になる『できる力』診断システム」問題作成原稿（Excel形式・企業秘密部分省略）

1. 増コマの時期が判断できる。 2. 増コマに対して、積極的に対応する。 3. 増コマも勤務として認めることが分かる。	学生の学習進度が遅れて、増コマする場合、次の行動から、正しいものを選択しなさい。	学生の進度が少し遅れているため、講師Aさんはまず1コマ増やして、後で報告書を室長に提出した。	講師Aは増 1コマを担当 1コマだけの 請求して、時 てを請求し
1. 講師研修に参加することができる。 2. 会社に依頼した仕事に協力できる。 3. 担当生徒が休みとき室長の指示で仕事できる。	次の項目の中、講師として、やってはいけないことを選択しなさい。	講師は入社のときだけ講師研修受ければ、そのあとの研修に参加する必要がない。	講師として 務などの仕 とき、自分の はないが、 しなければ
1. 生徒との間の交際制限がわかる。	次の項目の中、講師として、やってはいけないことを選択しなさい。	新年の時、自分担当している生徒に会社の名義で年賀状出した。	担当する生 一遅刻とか 連絡できる の携帯番号

授業 、会社 報酬 トの手 った。	増コマの授業について、会社の仕事がから、全て優先しなければならないので、無理やり都合を合わせた。	増コマのことについて、まず生徒の保護者に連絡して、許可をもらうことにした。
社に 依頼し 範囲 内に協 ない。	自分担当する生徒が急に休むとき、講師も一緒に休まなければならない。	講師は事務の仕事に手伝うのが、基本的に給料もらえない。
んに、 、速や 、自分 えた。	生徒さんからの要望とかある場合、郵便で会社に送るように教えた。	室長の許可で、担当生徒に直接電話して、連絡した。

録（HTML 形式・画像ファイル）

録（HTML 形式・画像ファイル）

いい塾先生になる『できる力』診断システム　カテゴリ名：実務編　　出題レベル：設定なし　残り問題数：15

学生の学習進度が遅れて、増コマする場合、次の行動から、正しいものを選択しなさい。

○学生の進度が少し遅れているため、講師Aさんはまず1コマ増やして、後で報告書を室長に提出した。

○講師Aは増コマの授業の1コマを担当して、会社に1コマだけの授業報酬を請求して、時間外の手当てを請求しなかった。

○増コマの授業について、会社の仕事がから、全て優先しなければならないので、無理やり都合を合わせた。

○増コマのことについて、まず生徒の保護者に連絡して、許可をもらうことにした。

正解を見る

評価者：imai　(2005年1月8日21時31分5秒)

評価者：tanaka　(2005年1月9日13時53分10秒)

問題の質：普通

評価者：tanaka　(2005年1月9日13時53分10秒)

問題の質：普通

コメント：
選択肢1は選択肢4と位置変更したほうがいい。選択肢1は講師の給料に関するものなので、設問の学習進度と離れているからあとにしたほうがいい。あるいは削除して他の選択肢を設定したほうがいい。

次へ

メニューへ戻る

問題項目チェックシステム by Hisashi Ichikawa (Suzuki Lab, IPU)

いい塾先生になる『できる力』診断システム　カテゴリ名：実務編　　出題レベル：設定なし　残り問題数：14

振替授業について、次の項目の中から正しい項目を選択しなさい。

○生徒Aさんの保護者は担当講師に直接連絡し、お互い了解の上、振替授業をおこなった。

○講師Aさんは来週友達とスキーに行く予定であるので、来週の授業は再来週に振替をお願いした。

○生徒Aさんは来週からの授業はいまから、早い時間で行いたい要請があって、会社側がAの都合にあわせて、振替授業をおこなった。

評価者：imai　(2005年1月8日21時31分39秒)

問題の質：普通

評価者：imai　(2005年1月8日21時31分39秒)

問題の質：普通

コメント：
選択肢4「講師Aさんは来週友達とスキーに行く予定であるので、来週の授業は再来週に振替をお願いした。」は「講師Aさんは来週友達とスキーに行く予定であるので、生徒と室長の同意を得て来週の授業は再来週に振替をした」のように変えたほうがいい。実務上の話として理解されやすい。

評価者：tanaka　(2005年1月9日12時52分40秒)

問題の質：悪い

コメント：
選択肢1「生徒Aさんは来週からの授業はいまから、早い時間で行いたい要請があって、会社側がAの都合にあわせて、振替授業をおこなった。」は「生徒Aさんは来週からの授業は今から早い時間で行いたい要請を出したので、講師は会社側と相談してAの都合にあわせて、振替授業をおこなった。」のように変更したほうがいい。このようでなければ、設問と離れて、講師の責任範囲から外れた感じが強い。会社を評価する選択肢になる。

次へ

いい塾先生になる『できる力』診断システム　カテゴリ名：実務編　出題レベル：設定なし　残り問題数：13

次の項目の中、事件の概念対応が正しいものを選択しなさい。

○今月いろいろ事情があって、Bさんは欠勤が多かった。欠勤届けは殆ど一週間前提出したが、それでも解雇された。

○Bさんは三日間後の欠勤について、電話で室長に伝えたて、安心した。

○講師Bさんが、授業の途中で、気分が悪くなって、室長の許可で早退したので、特に減給などしない。

○Bさんからの遅刻連絡あったが、結局Bさんがこれなくで、欠勤になったので、当日の給料がなくなるだけではなく、罰金もする。

正解を見る

評価者：imai　(2005年1月8日12時15分14秒)

問題の質：悪い

コメント：
選択肢1の「Bさんは三日間後の欠勤について、電話で室長に伝えたて、安心した」は次のように変更した方がいい。「Bさんは××日から××日までの欠勤について電話で室長に連絡をし、許可をもらったので安心した」このように設定すれば受診者にとって一目瞭然で、しかも実務的であると思われる。
選択肢3「今月いろいろ事情があって、Bさんは欠勤が多かった。欠勤届けは殆ど一週間前提出したが、それでも解雇された。」は次のように変更したほうがいい。「Bさんは先月いろいろ事情があって欠勤が多かった。・・・・」このようにすればBさん自身の事情によって欠勤が多かった。理由が明瞭であり、実用性が高い。

評価者：tanaka　(2005年1月9日13時45分24秒)

問題の質：悪い

コメント：
設問と選択肢との関係は分らない。
選択肢2「Bさんは三日間後の欠勤について、電話で室長に伝えたて、安心した」は「Bさんは三日間後の××日から××日までの欠勤について、電話で室長に伝えたて、安心した」は「Bさんは今月いろいろ事情があって、Bさんは欠勤が多かった。欠勤届けは殆ど一週間前提出したが、それでも解雇された。」は「Bさんは今月いろいろ事情があって、Bさんは欠勤が多かった。欠勤届けは殆ど一週間前提出したが、それでも解雇された。」は「Bさんは今月いろいろ事情があって、Bさんは欠勤が多かった。欠勤届けは殆ど一週間前提出したが、それでも解雇された。」のように変更したほうがいい。誰の責任である

次へ

いい塾先生になる『できる力』診断システム　カテゴリ名：実務編　　出題レベル：設定なし　残り問題数：12

講師のAさんは今日遅刻した。次の項目の中から、会社側として、正しい対処を選択しなさい。

次の項目の中、事件の状況と対処が正しいものを選択しなさい。

○電車が遅れた原因で、10分遅れた。電車の中だったので、連絡できなかったため、罰金と減給もした。

○Aさんは急に食中毒になってしまたので、会社に連絡しなかったため、1000円の罰金した。

○Aさんは5分間遅れた。事前に連絡があったにかかわらず、時給の4分の1に減給した。

正解を見る

評価者：imai　(2005年1月8日21時31分22秒)

問題の質：普通

コメント：
選択肢の3「Aさんは5分間遅れた。事前に連絡があったにかかわらず、時給の4分の1に減給した」は「Aさんは5分間遅れた。事前に連絡があったので室長に口頭で注意された。」のように変更したほうがいい。でなければ、実務上の一般やり方からズレが大きいから納得いかない。

評価者：tanaka　(2005年1月9日14時7分38秒)

問題の質：悪い

コメント：
選択肢1「Aさんは遅刻の連絡が入ったので、特に罰金と減給はしない」は「Aさんはおよそ××分間遅刻の連絡が入ったので、特に罰金と減給はしない。」のように変更したほうがいい。受診者にとって判断しやすい。実務においてもはっきりとした会社管理規則となると思われる。
選択肢2を「Aさんは5分間遅れた。事前に連絡があったにかかわらず、一コマの4分の1に減給した。」のように変更したほうがいい。設定は実務上から考えるとズレが大きい。選択肢として不適切だと考えられる。

次へ

メニューへ戻る

講師Aさんの行動は次の項目から、正しいものを選択しなさい。

講師Aさんの行動は次の項目から、正しいものを選択しなさい。

○去年担当した生徒を引き続き担当したいが、室長の決定でこの生徒は今年別の講師のもとで勉強することになって、自分が室長の決定に従った。

○授業終わってから、明日の授業の準備は会社でやる。

○生徒さんといろいろ情報を交換するために、毎回の授業終わってから、必ず15分位の時間を設けて、話し合う。

○高校生の指導は中学生より神経使うから、高校生の生徒が担当しないように室長に要請した。

正解を見る

評価者: imai (2005年1月8日21時31分46秒)
問題の質: 普通
コメント:
評価者: tanaka (2005年1月9日13時22分24秒)
問題の質: 良い
コメント:

次へ

メニューへ戻る

いい塾先生になる『できる力』診断システム　カテゴリ名: 実務編　　出題レベル: 設定なし　残り問題数: 6

○授業のまとめと生徒さんの保護者の連絡票など、授業終わってからやることにした。

○生徒さんの質問に対して　終わってない部分は授業時間延長して　説明してた

○生徒さんの質問に対して、終わってない部分は授業時間延長して、説明してた。

○授業の内容は一回で終わらないと判断して、残り部分は次回にまわした。

○自分担当の授業が終わったから、授業用ノアイルは事務室のノアイルダノスに戻った。

○自分担当の授業が終わったから、授業用ノアイルは事務室のノアイルダノスに戻った。

評価者: imai　(2005年1月8日21時38分44秒)

問題の質: 悪い

コメント:

評価者: tanaka　(2005年1月9日13時25分12秒)

問題の質: 良い

コメント:

次へ

メニューへ戻る

いい塾先生になる『できる力』診断システム　カテゴリ名：実務編　　出題レベル：設定なし　残り問題数：5

次の項目の中、こういうことしたら、解雇になる行動ことを選択しなさい。

○室長の許可で、担当生徒に直接電話して、連絡した。

○生徒さんからの要望とかある場合、郵便で会社に送るように教えた。

○新年の時、自分担当している生徒に会社の名義で年賀状出した。

○担当する生徒さんに、万一遅刻とかの時、速やか連絡できるように、自分の携帯番号を教えた。

正解を見る

問題の質：普通

コメント：

問題の質：普通

コメント：

評価者：tanaka　(2005年1月13日11時10分28秒)

問題の質：良い

○授業のまとめと生徒さんの保護者の連絡帳など、授業終わってからやることにした。

メニューへ戻る

問題項目チェックシステム by Hisashi Ichikawa (Suzuki Lab, IPU)

いい塾先生になる『できる力』診断システム　カテゴリ名：実務編　　出題レベル：設定なし　残り問題数：4

講師として、普段会社と授業のとき取った行動の中、正しいものを選択しなさい。

○学生は未成年者なので、喫煙禁止だが、先生の喫煙は許せる。

○授業以外のとき、先生と学生の間、学校のような厳しい関係作るなくてもいいので、いちいち先生と呼ばなくてもいい。

○教室の中に、講師や学生は授業中喉が渇くなるから、お茶ぐらい飲んでもかまわない。

○授業中でも、携帯電話をマナーモードに設定して、授業には差し支えがなければ大丈夫。

正解を見る

評価者：imai　(2005年1月8日21時31分41秒)

問題の質：悪い

コメント：
選択肢の3「学生は未成年者なので、喫煙禁止だが、先生の喫煙は許せる」は「学生は未成年者なので、喫煙禁止だが、先生も指定した場所以外での喫煙も禁じられる。」ように変更したほうがいい。こうすれば、現行のマナーにも合うし、生徒の健康、明るく生き生きとした塾の維持にも役立つ。とても現実的なものとなる。

評価者：tanaka　(2005年1月9日13時3分21秒)

問題の質：普通

コメント：
選択肢1「学生は未成年者なので、喫煙禁止だが、先生の喫煙は許せる。」は「学生は未成年者なので、喫煙禁止だが、先生は休憩時間に指定した喫煙コーナー以外での喫煙は禁じられています。」のように変更したほうがいい。実務において筋の通ったマナーであり、しかも、理解されやすい。塾の管理にも役立つと思われる。

次へ

メニューへ戻る

いい塾先生になる『できる力』診断システム　カテゴリ名：実務編　　出題レベル：設定なし　残り問題数：3

講師の仕事の範囲で、次の項目の中から、正しいものを選択しなさい。

○講師は事務の仕事に手伝うのが、基本的に給料もらえない。

○自分担当する生徒が急に休むとき、講師も一緒に休まなければならない。

○講師としても、会社に事務などの仕事を依頼したとき、自分の仕事範囲ではないが、積極的に協力しなければならない。

○講師は入社のときだけ講師研修受ければ、そのあとの研修に参加する必要がない。

正解です。

問題の質：普通

問題の質：普通

コメント：
選択肢4「講師は事務の仕事に手伝うのが、基本的に給料もらえない。」は「講師は事務の仕事を手伝う義務がある。基本的に給料もらえない。但し、30分以上の指定された事務を手伝う場合、会社より相応の事務手数料を支給する。」のように変えたほうがいい。実務上のやり方に相応しいと

評価者：tanaka　2008年[illegible]分前

問題の質：悪い

コメント：
[illegible]「講師は事務の仕事に手伝うのが、基本的に給料もらえない。」は「講師は事務の仕事を手伝う義務があるが、一定した時間内(30分以

コメント：
選択肢3「講師は事務の仕事に手伝うのが、基本的に給料もらえない。」は「講師は事務の仕事を手伝う義務があるが、一定した時間内(30分以内)、基本的に給料もらえない。」のように変更したほうがいい。こうすれば、実務上の理屈に合うと思われる。
選択肢2「講師としても、会社に事務などの仕事を依頼したとき、自分の仕事範囲ではないが、積極的に協力しなければならない」は「講師としても、会社に事務などの仕事を依頼されたとき、自分の仕事範囲ではないが、積極的に協力しなければならない」のように変更したほうが分りやすい。

次へ

メニューへ戻る

問題項目チェックシステム by Hisashi Ichikawa (Suzuki Lab, IPU)

いい塾先生になる『できる力』診断システム　カテゴリ名: 実務編　　出題レベル: 設定なし　残り問題数: 2

授業について、次の項目の中正しいものを選択しなさい。

○講師は「個別指導報告書」の<ご家庭より>の内容を確認し、その上内容を室長に報告しなければならない。

○授業中、男子講師は必ずスーツを着用する。ネクタイの着用は強制しない。

○授業の内容は生徒さんの要望に応じて、その日の内容を決める。

○授業中、女子講師はジーンズのスカートでもかまわない。

正解を見る

コメント:

評価者: tanaka　(2005年1月9日13時47分40秒)

コメント:

評価者: tanaka　(2005年1月9日13時47分40秒)

問題の質:

コメント:

次へ

メニューへ戻る

問題項目チェックシステム by Hisashi Ichikawa (Suzuki Lab, IPU)

いい塾先生になる『できる力』診断システム　カテゴリ名：実務編　　出題レベル：設定なし　残り問題数：1

塾の先生として、遅刻に関して、次の項目の中から、正しいものを選択しなさい。

○今日はいきなり打ち合わせが入って、遅れないかもしれないが、まず念のために遅刻の予告電話入れて、これは会社にとして、迷惑ではない。

○バイトのAさんはまた大学生であるので、学業に専念しなければならない。たまに遅刻してもかまわない。

○昨日の大雪のため、今日は電車が遅れことが皆知っているから、自分はいつもの電車に乗っていたから、遅刻してもかまわない。

○今日は本社の事務のことを手伝ったため、授業に遅れて、それでも遅刻と見なされる。

正解を見る

評価者：imai　(2005年1月8日21時38分52秒)
問題の質：悪い
コメント：
評価者：tanaka　(2005年1月9日12時45分3秒)
問題の質：良い
コメント：

次へ

メニューへ戻る

謝辞

今回の研究にあたり、岩手県立大学ソフトウェア情報学部鈴木克明教授には多大なるご指導をいただき、誠にありがとうございました。また、今回の研究は岩手県立大学のインターンシップの制度があるこそ、今回の研究成果があった。インターンシップの手続きについて、鈴木克明教授とインターンシップ先の株式会社ジェックの関係者の畑田敏雄さんからたくさんのご協力をいただいて、私のインターンシップが円満にできた。さらに、インターンシップ先で、一緒に仕事していた小林英人から始めジェックの皆様も熱心的に指導していただき、予想以上の成果をあげた。

また、修士論文の完成にあたり、岩手県内の大手塾の室長と講師達からいろいろ協力してくださって、本当にありがとうございました。今回の修士論文の中に 2 つの診断システムの作成と形成的評価と総括的評価に協力してくださった方が、皆様は仕事の忙しい中協力していただき、多大なるご迷惑をかけして、本当に申し訳ございませんでした。

皆様のご協力のおかげで、ここに修士論文を提出できますことをこころから感謝いたします。

2005 年 3 月 16 日
ソフトウェア情報研究科
情報システム学専攻
2312003015　楚　世斌